

## 独立行政法人国立病院機構第2期中期目標・中期計画（案）

【平成21年4月～平成26年3月（5年間）】

### 「重症心身障害児（者）に関する記述から抜粋」

厚生労働省独立行政法人評価委員会国立病院部会（第27回）

平成21年2月25日開催

#### ③ 長期療養者をはじめとする患者のQOLの向上等

長期療養者をはじめとする患者のQOL（生活の質）に関しては、ボランティアの積極的な受入れや協働等に努めるとともに、障害児の療育環境の向上及び障害者自立支援法に基づく療養介護事業の体制の強化を行うなど、その向上に取り組み、患者満足度調査におけるQOLに関する項目の評価について、平均値の向上に努める。

また、重症心身障害児（者）等の在宅療育を支援するため、通園事業等の推進や在宅支援ネットワークへの協力を行う。

あわせて、特に重症心身障害、筋ジストロフィーなどの老朽化した病棟については、計画的に更新整備を行う。

#### ②政策医療の適切な実施

##### 【重症心身障害、筋ジストロフィーをはじめとする神経・筋疾患】

◎重症心身障害病棟におけるNICUの後方病床としての機能強化

◎障害児の療育環境の向上及び障害者自立支援法に基づく療養介護事業の体制の強化など

#### 1 経営の改善

部門別決算や月次決算を行うとともに、各病院の経営状況の比較等病院の財務状況を分析することにより経営改善を進め、中期目標期間の国立病院機構全体における各年度の損益計算において、経常収支率を100%以上とすることを目指す。

再生プラン対象病院について平成22年度末の経営改善計画達成状況を踏まえ、診療機能、病床規模の見直しなど必要な措置を講じるとともに、個別病院の経営改善に引き続き取り組む。

(参考) 再生プラン (個別病院ごとの経営改善計画)

特に早急に経営改善着手が必要な58病院において、部門毎の生産性に着目するなどして改善項目を検討し、行動目標を明確化した中期的な個別病院

毎の経営改善計画。(平成19年度未実施)

(再生プラン病院)

函館病院・盛岡病院・青森病院・福島病院・米子医療センター・高知病院

山口宇部医療センター(旧山陽病院)・大牟田病院・肥前精神医療センター

嬉野医療センター・熊本南病院・宮崎東病院・鹿児島医療センター・指宿病院・

琉球病院・その他の病院(全国では58病院が該当)